

表 14 子ども観と父母の家庭学習への関わり

①お母さんの家庭学習への関わり						②お父さんの家庭学習への関わり					
①-1勉強するように言っている						②-1勉強するように言っている					
	よくある	ときどきある	ほとんどない・まったくない	無回答	合計		よくある	ときどきある	ほとんどない・まったくない	無回答	合計
知性×調整	5434	2381	506	31	8352	知性×調整	1111	4060	2533	71	7775
	65.1%	28.5%	6.1%	.4%	100.0%		14.3%	52.2%	32.6%	.9%	100.0%
知性×積極	6802	3052	661	42	10557	知性×積極	1403	5124	3246	83	9856
	64.4%	28.9%	6.3%	.4%	100.0%		14.2%	52.0%	32.9%	.8%	100.0%
感性×積極	4209	2253	562	24	7048	感性×積極	802	3309	2459	62	6632
	59.7%	32.0%	8.0%	.3%	100.0%		12.1%	49.9%	37.1%	.9%	100.0%
感性×調整	4822	2482	536	29	7869	感性×調整	890	3807	2526	56	7279
	61.3%	31.5%	6.8%	.4%	100.0%		12.2%	52.3%	34.7%	.8%	100.0%
合計	21267	10168	2265	126	33826	合計	4206	16300	10764	272	31542
	62.9%	30.1%	6.7%	.4%	100.0%		13.3%	51.7%	34.1%	.9%	100.0%
①-2勉強する時間を決めて守らせている						②-2勉強する時間を決めて守らせている					
	よくある	ときどきある	ほとんどない・まったくない	無回答	合計		よくある	ときどきある	ほとんどない・まったくない	無回答	合計
知性×調整	2850	3403	2065	34	8352	知性×調整	576	2294	4807	98	7775
	34.1%	40.7%	24.7%	.4%	100.0%		7.4%	29.5%	61.8%	1.3%	100.0%
知性×積極	3648	4262	2577	70	10557	知性×積極	756	2886	6084	130	9856
	34.6%	40.4%	24.4%	.7%	100.0%		7.7%	29.3%	61.7%	1.3%	100.0%
感性×積極	2193	2881	1943	31	7048	感性×積極	379	1884	4284	85	6632
	31.1%	40.9%	27.6%	.4%	100.0%		5.7%	28.4%	64.6%	1.3%	100.0%
感性×調整	2465	3308	2059	37	7869	感性×調整	433	2166	4601	79	7279
	31.3%	42.0%	26.2%	.5%	100.0%		5.9%	29.8%	63.2%	1.1%	100.0%
合計	11156	13854	8644	172	33826	合計	2144	9230	19776	392	31542
	33.0%	41.0%	25.6%	.5%	100.0%		6.8%	29.3%	62.7%	1.2%	100.0%
①-3勉強を見ている						②-3勉強を見ている					
	よくある	ときどきある	ほとんどない・まったくない	無回答	合計		よくある	ときどきある	ほとんどない・まったくない	無回答	合計
知性×調整	2869	4723	735	25	8352	知性×調整	598	4132	2966	79	7775
	34.4%	56.5%	8.8%	.3%	100.0%		7.7%	53.1%	38.1%	1.0%	100.0%
知性×積極	3567	5991	936	62	10556	知性×積極	749	5135	3873	99	9856
	33.8%	56.8%	8.9%	.6%	100.0%		7.6%	52.1%	39.3%	1.0%	100.0%
感性×積極	2309	4024	690	25	7048	感性×積極	483	3453	2631	65	6632
	32.8%	57.1%	9.8%	.4%	100.0%		7.3%	52.1%	39.7%	1.0%	100.0%
感性×調整	2559	4565	715	30	7869	感性×調整	485	3925	2807	62	7279
	32.5%	58.0%	9.1%	.4%	100.0%		6.7%	53.9%	38.6%	.9%	100.0%
合計	11304	19303	3076	142	33825	合計	2315	16645	12277	305	31542
	33.4%	57.1%	9.1%	.4%	100.0%		7.3%	52.8%	38.9%	1.0%	100.0%
①-4勉強をしたか確認している						②-4勉強をしたか確認している					
	よくある	ときどきある	ほとんどない・まったくない	無回答	合計		よくある	ときどきある	ほとんどない・まったくない	無回答	合計
知性×調整	4630	3037	657	28	8352	知性×調整	695	2933	4055	92	7775
	55.4%	36.4%	7.9%	.3%	100.0%		8.9%	37.7%	52.2%	1.2%	100.0%
知性×積極	5842	3808	860	46	10556	知性×積極	835	3686	5228	107	9856
	55.3%	36.1%	8.1%	.4%	100.0%		8.5%	37.4%	53.0%	1.1%	100.0%
感性×積極	3799	2587	639	23	7048	感性×積極	512	2406	3643	71	6632
	53.9%	36.7%	9.1%	.3%	100.0%		7.7%	36.3%	54.9%	1.1%	100.0%
感性×調整	4274	2893	675	27	7869	感性×調整	538	2808	3866	67	7279
	54.3%	36.8%	8.6%	.3%	100.0%		7.4%	38.6%	53.1%	.9%	100.0%
合計	18545	12325	2831	124	33825	合計	2580	11833	16792	337	31542
	54.8%	36.4%	8.4%	.4%	100.0%		8.2%	37.5%	53.2%	1.1%	100.0%

※クロス表において、残差が+1.97以上のものを太字、-1.97以下のものを下線とした

## ②習い事や学習塾等への力の入れ方

次に、習い事や学習塾にどの程度通わせているかを見てみる。小学校時点では父母の希望の要素も大きいと思われ、広い意味で父母の教育方針や教育行動を見ていると言っていだろう。

まず、習い事については、「積極」層に「している」が多めで、「調整」層に「していない」が多めという傾向が見られる（表 15）。内容を見ると（表 16）、習い事に最も熱心であるのは「感性×積極」で、スポーツから情操教育、英会話まで広く選択率が高めである。「知性×積極」は「水泳」「サッカー」と「英会話」で選択率が高めであり、知育と体育に熱心な傾向が見られる。この層は、小1時点では習い事に最も熱心だったが、次に見るように高学年になって学習塾に力点が移っていると考えられる。「知性×調整」は多くの習い事で平均より選択率が低く、習い事に熱心でない傾向が見られる。「感性×調整」も目立った特徴がない。

表 15 子ども親と習い事の有無

	している	していない	無回答	合計
知性×調整	7253 86.0%	1167 13.8%	15 .2%	8435 100.0%
知性×積極	9416 88.4%	1201 11.3%	30 .3%	10647 100.0%
感性×積極	6348 89.4%	739 10.4%	13 .2%	7100 100.0%
感性×調整	6819 85.9%	1104 13.9%	19 .2%	7942 100.0%
合計	29836 87.4%	4211 12.3%	77 .2%	34124 100.0%

※クロス表において、残差が+1.97以上のものを太字、-1.97以下のものを下線とした

表 16 子ども親と習い事の内容

	体操	水泳	野球・ソフトボール	サッカー	テニス	剣道・柔道などの武術	バレエ・ダンス・舞踊	英会話（他の外国語を含む）
知性×調整	287 3.4%	2080 24.7%	811 9.6%	878 10.4%	266 3.2%	603 7.1%	487 5.8%	1154 13.7%
知性×積極	419 3.9%	2891 27.2%	1051 9.9%	1284 12.1%	367 3.4%	889 8.3%	616 5.8%	1633 15.3%
感性×積極	286 4.0%	1921 27.1%	674 9.5%	874 12.3%	287 4.0%	620 8.7%	523 7.4%	1108 15.6%
感性×調整	283 3.6%	1973 24.8%	727 9.2%	839 10.6%	227 2.9%	603 7.6%	492 6.2%	1121 14.1%
合計	1275 3.7%	8865 26.0%	3263 9.6%	3875 11.4%	1147 3.4%	2715 8.0%	2118 6.2%	5016 14.7%
	そろばん	習字（硬筆含む）	音楽（ピアノなど）	絵・工作	華道・茶道	その他	合計	
知性×調整	835 9.9%	1598 18.9%	1810 21.5%	122 1.4%	59 .7%	1175 13.9%	8435 100.0%	
知性×積極	1035 9.7%	1917 18.0%	2500 23.5%	192 1.8%	79 .7%	1513 14.2%	10647 100.0%	
感性×積極	668 9.4%	1316 18.5%	1873 26.4%	164 2.3%	61 .9%	987 13.9%	7100 100.0%	
感性×調整	785 9.9%	1516 19.1%	1852 23.3%	135 1.7%	48 .6%	1095 13.8%	7942 100.0%	
合計	3323 9.7%	6347 18.6%	8035 23.5%	613 1.8%	247 .7%	4770 14.0%	34124 100.0%	

※クロス表において、残差が+1.97以上のものを太字、-1.97以下のものを下線とした

学習塾等をやらせているか否か（表 17）については、「知性×積極」が「学習塾」「通信教育」ともやらせている率がやや高めである。このグループは、親が家庭学習を見ていない傾向があったが、その分小学生から塾に通わせているということのようである。「感性×積極」は「通信教育」の率が高めであり、塾より習い事だが通信教育で学校以外の勉強もさせていると言える。「感性×調整」層は「学習塾」「通信教育」ともやらせている率が低めであり、学習塾等には熱心でないに見える。

学習塾に限った通塾日数では、全体として「2日」が多く、次いで「1日」であるが、「知性×積極」では「3日」である率がやや高めで、塾に通う日数も多いと言える。学習塾等の利用目的（表 19）を見ると、「調整」層では「学校の勉強の補助・補習のため」が多いのに対し、「積極」層では「受験や進学のため」が多い。

また、学校や習い事、学習塾の費用を見ると（表 20）、「学校にかかった費用」は、「感性×積極」「知性×積極」「感性×調整」「知性×調整」の順で高くなっており、出生児縦断調査では私立学校への通学等については尋ねていないが、学習への熱心さを反映した結果と言える。「習い事等にかかった費用」は、「知性×積極」「感性×積極」「感性×調整」「知性×調整」の順、「学習塾にかかった費用」は、「知性×積極」「感性×積極」「知性×調整」「知性×積極」となっており、おおむね熱心さを反映している。

習い事や学習塾全般を通して、知育重視の「知性」層、多様な習い事重視の「感性×積極」、どれもほどほどの「感性×調整」と言えるだろうか。子ども観によって、教育投資にかなり差がある状況から、保育者の意識で子どもの待遇に差がでないような支援は必要であろう。

表 17 子ども観と学習塾等

	学習塾	家庭教師	通信教育	その他	合計
知性×調整	2030	56	1791	66	8435
	24.1%	.7%	21.2%	.8%	100.0%
知性×積極	2816	75	2611	94	10647
	26.4%	.7%	24.5%	.9%	100.0%
感性×積極	1760	57	1839	63	7100
	24.8%	.8%	25.9%	.9%	100.0%
感性×調整	1701	50	1686	66	7942
	21.4%	.6%	21.2%	.8%	100.0%
合計	8307	238	7927	289	34124
	24.3%	.7%	23.2%	.8%	100.0%

※クロス表において、残差が+1.97以上のものを太字、-1.97以下のものを下線とした

表 18 子ども観と学習塾に通う日数（週）

	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答	合計
知性×調整	382	1303	164	41	19	8	13	100	2030
	18.8%	64.2%	8.1%	2.0%	.9%	.4%	.6%	4.9%	100.0%
知性×積極	507	1739	312	68	21	13	18	138	2816
	18.0%	61.8%	11.1%	2.4%	.7%	.5%	.6%	4.9%	100.0%
感性×積極	311	1103	170	43	13	4	6	110	1760
	17.7%	62.7%	9.7%	2.4%	.7%	.2%	.3%	6.3%	100.0%
感性×調整	311	1074	150	38	19	8	12	89	1701
	18.3%	63.1%	8.8%	2.2%	1.1%	.5%	.7%	5.2%	100.0%
合計	1511	5219	796	190	72	33	49	437	8307
	18.2%	62.8%	9.6%	2.3%	.9%	.4%	.6%	5.3%	100.0%

※クロス表において、残差が+1.97以上のものを太字、-1.97以下のものを下線とした

表 19 子ども観と学習塾等の利用目的

	学校の勉強の補助・復習のため	受験や進学のため	上記以外	無回答	合計
知性×調整	2829	415	156	322	3722
	<b>76.0%</b>	<u>11.1%</u>	4.2%	8.7%	100.0%
知性×積極	3773	742	212	501	5228
	<u>72.2%</u>	<b>14.2%</b>	4.1%	<b>9.6%</b>	100.0%
感性×積極	2540	521	147	285	3493
	<u>72.7%</u>	<b>14.9%</b>	4.2%	8.2%	100.0%
感性×調整	2578	311	125	284	3298
	<b>78.2%</b>	<u>9.4%</u>	3.8%	8.6%	100.0%
合計	11720	1989	640	1392	15741
	74.5%	12.6%	4.1%	8.8%	100.0%

※クロス表において、残差が+1.97以上のものを太字、-1.97以下のものを下線とした

表 20 子ども観と学習、習い事の費用（1か月、単位千円）

子ども観4分類		学校にかかった費用金額	習い事等にかかった費用金額	学習塾等にかかった費用金額
知性×調整	平均値	7.71	10.50	10.58
	度数	7982	6628	3567
	標準偏差	7.125	9.412	11.093
知性×積極	平均値	8.04	11.48	11.49
	度数	10001	8621	5018
	標準偏差	8.790	10.601	12.164
感性×積極	平均値	8.05	11.46	11.15
	度数	6772	5878	3366
	標準偏差	9.257	9.132	11.898
感性×調整	平均値	7.75	10.61	9.92
	度数	7529	6257	3182
	標準偏差	8.281	8.553	10.872
合計	平均値	7.89	11.04	10.87
	度数	32284	27384	15133
	標準偏差	8.395	9.573	11.608

(2) 子どもの学習・放課後の過ごし方

では、子どもの側の学習や生活の様子は、家庭の子ども観で差異がみられるだろうか。「学校生活のようす」(問3)、「学校以外の勉強時間」(問6)、「読書習慣」(問8)の、学校や学習に関わる項目と、「放課後のようす」(問4)、「下校から就寝までの間にひとりで過ごしている時間」(問5)、「テレビやゲームについて」(問9)等の放課後の過ごし方にかかわる項目について、子ども観ごとに違いがあるのかを見た。

①学校生活の様子(表21)

「知性×調整」は「学校で友だちと会うのを楽しみにしている」「学校の勉強を楽しみにしている」「学校の給食を楽しみにしている」「学校の行事を楽しみにしている」で「はい」の傾向が高く、「学校の先生に会うのを楽しみにしている」で「いいえ」が低めなど、学校生活全般を楽しみにしている傾向が見られる。それに対して、「知性×積極」は、「学校で友だちと会うのを楽しみにしている」「学校の先生に会うのを楽しみにしている」「学校の行事を楽しみにしている」で「いいえ」が多めである。

「感性×積極」は「学校の勉強を楽しみにしている」で「はい」が少なめであるほか、「学校の先生に会うのを楽しみにしている」で「どちらともいえない」が少ない傾向が見られる。「感性×調整」は、「学校で友だちと会うのを楽しみにしている」が多い傾向があるが、「学校の勉強を楽しみにしている」「学校の先生に会うのを楽しみにしている」で「はい」が少ない傾向があり、勉強面より友だちと会う場として学校を楽しんでいるようである。

表 21 子ども親と学校生活のようす

①学校で友だちと会うのを楽しみにしている						④学校の先生に会うのを楽しみにしている、信頼している					
	はい	いいえ	どちらとも いえない	無回答	合計		はい	いいえ	どちらとも いえない	無回答	合計
知性×調整	7824	42	550	19	8435	知性×調整	5500	417	2492	26	8435
	<b>92.8%</b>	.5%	6.5%	.2%	100.0%		65.2%	<b>4.9%</b>	29.5%	.3%	100.0%
知性×積極	9581	83	951	32	10647	知性×積極	6831	633	3147	36	10647
	<b>90.0%</b>	.8%	<b>8.9%</b>	.3%	100.0%		64.2%	<b>5.9%</b>	29.6%	.3%	100.0%
感性×積極	6501	57	530	12	7100	感性×積極	4641	401	2035	23	7100
	91.6%	.8%	7.5%	.2%	100.0%		65.4%	5.6%	<b>28.7%</b>	.3%	100.0%
感性×調整	7339	42	544	17	7942	感性×調整	5049	412	2452	29	7942
	<b>92.4%</b>	.5%	<b>6.8%</b>	.2%	100.0%		<b>63.6%</b>	5.2%	<b>30.9%</b>	.4%	100.0%
合計	31245	224	2575	80	34124	合計	22021	1863	10126	114	34124
	91.6%	.7%	7.5%	.2%	100.0%		64.5%	5.5%	29.7%	.3%	100.0%
②学校の勉強（体育・音楽などを含む）を楽しみにしている						⑤学校の行事（遠足、運動会など）を楽しみにしている					
	はい	いいえ	どちらとも いえない	無回答	合計		はい	いいえ	どちらとも いえない	無回答	合計
知性×調整	6392	311	1717	15	8435	知性×調整	7932	61	422	20	8435
	<b>75.8%</b>	3.7%	20.4%	.2%	100.0%		<b>94.0%</b>	.7%	<b>5.0%</b>	.2%	100.0%
知性×積極	8000	433	2185	29	10647	知性×積極	9868	108	640	31	10647
	75.1%	4.1%	20.5%	.3%	100.0%		<b>92.7%</b>	<b>1.0%</b>	<b>6.0%</b>	.3%	100.0%
感性×積極	5321	302	1466	11	7100	感性×積極	6614	68	400	18	7100
	74.9%	4.3%	20.6%	.2%	100.0%		93.2%	1.0%	5.6%	.3%	100.0%
感性×調整	5849	296	1780	17	7942	感性×調整	7437	50	436	19	7942
	<b>73.6%</b>	3.7%	<b>22.4%</b>	.2%	100.0%		93.6%	<b>.6%</b>	5.5%	.2%	100.0%
合計	25562	1342	7148	72	34124	合計	31851	287	1898	88	34124
	74.9%	3.9%	20.9%	.2%	100.0%		93.3%	.8%	5.6%	.3%	100.0%
③学校の給食を楽しみにしている											
	はい	いいえ	どちらとも いえない	無回答	合計						
知性×調整	6567	334	1503	31	8435						
	<b>77.9%</b>	<b>4.0%</b>	17.8%	.4%	100.0%						
知性×積極	8204	499	1895	49	10647						
	77.1%	4.7%	17.8%	.5%	100.0%						
感性×積極	5415	351	1301	33	7100						
	76.3%	4.9%	18.3%	.5%	100.0%						
感性×調整	6076	392	1448	26	7942						
	76.5%	4.9%	18.2%	.3%	100.0%						
合計	26262	1576	6147	139	34124						
	77.0%	4.6%	18.0%	.4%	100.0%						

※クロス表において、残差が+1.97以上のものを太字、-1.97以下のものを下線とした

## ②学校以外の勉強時間 (表 22)

全体として「30分～1時間未満」が多数派であるが、「知性×積極」でそれ以上と回答した率が高く、「感性×積極」で「1時間～2時間未満」が少なめで「しない」が多めという傾向が見られる。勉強重視の「知性×積極」、勉強を推奨しない「感性×積極」と言えるだろう。「感性×調整」は最頻値の「30分～1時間未満」が多く、ほどほどを好む傾向は小1時点と変わっていない。

表 22 子ども親と学校以外の1日の勉強時間

	しない	30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満
知性×調整	100 1.2%	1369 16.2%	3770 44.7%	2702 32.0%	405 4.8%	55 .7%
知性×積極	136 1.3%	1724 16.2%	4579 43.0%	3420 32.1%	616 5.8%	105 1.0%
感性×積極	121 1.7%	1192 16.8%	3222 45.4%	2158 30.4%	317 4.5%	65 .9%
感性×調整	118 1.5%	1355 17.1%	3698 46.6%	2418 30.4%	282 3.6%	42 .5%
合計	475 1.4%	5640 16.5%	15269 44.7%	10698 31.4%	1620 4.7%	267 .8%
(つづき)						
	4時間～5時間未満	5時間以上	無回答	合計		
知性×調整	12 .1%	6 .1%	16 .2%	8435 100.0%		
知性×積極	26 .2%	6 .1%	35 .3%	10647 100.0%		
感性×積極	12 .2%	0 0.0%	13 .2%	7100 100.0%		
感性×調整	11 .1%	3 .0%	15 .2%	7942 100.0%		
合計	61 .2%	15 .0%	79 .2%	34124 100.0%		

※クロス表において、残差が+1.97以上のものを太字、-1.97以下のものを下線とした

## ③読書習慣 (表 23)

「知性×調整」で、小説・絵本、雑誌・マンガとも「読まない」傾向が高いのが目立つ。逆に、「感性×積極」は両方ともかなり多めの冊数を選択している率が高い。「感性×調整」は小説・絵本で「1冊」がやや多く、ほどほど傾向がここでも見てとれる。

表 23 子ども観と1か月の読書量

①本（小説、絵本など）								
	読まない	1冊	2, 3冊	4~7冊	8冊~11冊	12冊以上	無回答	合計
知性×調整	919	1599	2636	1641	548	826	266	8435
	<b>10.9%</b>	19.0%	31.3%	19.5%	6.5%	9.8%	3.2%	100.0%
知性×積極	1060	2034	3217	2189	703	1095	349	10647
	10.0%	19.1%	30.2%	20.6%	6.6%	10.3%	3.3%	100.0%
感性×積極	631	1298	2194	1422	519	810	226	7100
	<u>8.9%</u>	18.3%	30.9%	20.0%	<b>7.3%</b>	<b>11.4%</b>	3.2%	100.0%
感性×調整	802	1576	2486	1554	504	782	238	7942
	10.1%	<b>19.8%</b>	31.3%	19.6%	6.3%	9.8%	3.0%	100.0%
合計	3412	6507	10533	6806	2274	3513	1079	34124
	10.0%	19.1%	30.9%	19.9%	6.7%	10.3%	3.2%	100.0%
②雑誌・マンガ								
	読まない	1冊	2, 3冊	4~7冊	8冊~11冊	12冊以上	無回答	合計
知性×調整	1691	2067	2144	1082	323	618	510	8435
	<b>20.0%</b>	24.5%	25.4%	12.8%	3.8%	<u>7.3%</u>	6.0%	100.0%
知性×積極	1979	2582	2775	1334	412	869	696	10647
	18.6%	24.3%	26.1%	12.5%	3.9%	8.2%	6.5%	100.0%
感性×積極	1287	1663	1773	998	303	624	452	7100
	<u>18.1%</u>	23.4%	25.0%	<b>14.1%</b>	4.3%	<b>8.8%</b>	6.4%	100.0%
感性×調整	1554	1907	2064	1030	296	624	467	7942
	19.6%	24.0%	26.0%	13.0%	3.7%	7.9%	5.9%	100.0%
合計	6511	8219	8756	4444	1334	2735	2125	34124
	19.1%	24.1%	25.7%	13.0%	3.9%	8.0%	6.2%	100.0%

※クロス表において、残差が+1.97以上のものを太字、-1.97以下のものを下線とした

④放課後のようす（表 24、表 25）

放課後誰とどこで過ごしているかを見ると、「知性×調整」は、「友だち」と過ごさない傾向、「友だちの家」や「公園」「習い事等」で過ごさない傾向が見られる。「知性×積極」は、「友だち」や「家族」と過ごさない傾向が見られると同時に、「家族以外の大人」と過ごす傾向が見られ、「自宅」「友だちの家」「公園」「空き地」「自然」では過ごさない傾向が見られる。塾に通っている率が高めの層とすることが関係しているのであろうか。

「感性×積極」は、「友だち」や「家族以外の大人」と過ごす傾向や、「友だちの家」「公園」「習い事」で過ごす傾向が高く、多様な人と遊んだり習い事に通ったりしていると考えられる。「感性×調整」は、「ひとり」で過ごさず、「友だち」や「家族」と過ごす傾向があり、「自宅」「親戚の家」「友だちの家」「公園」で過ごし、「習い事」で過ごさない傾向が見られる。特別な施設に行かず、身近な人と過ごす傾向がある。

さらに、「ひとりで過ごす時間」は「ない」が多数派であるが、「知性×積極」で「ない」が少なく「1時間~2時間未満」「2時間~3時間未満」という比較的長い時間を回答した率がやや高くなっており、「感性×積極」でも「ない」が少なく「30分未満」を回答した率がやや高くなっているなど、「積極」層でひとりで過ごす時間があるようである。「感性×調整」は「ない」が高く、「1時間~2時間未満」「2時間~3時間未満」「3時間~4時間未満」が少なめであり、誰かと過ごす傾向が高い。

表 24 子ども親と放課後のようす

①誰と過ごすか

	ひとり	友だち（学童保育の子を含む）	同居の家族	別居の家族・親戚等	家族以外の大人	その他	合計
知性×調整	1322	5857	6520	788	536	419	8876
	15.7%	69.4%	77.3%	9.3%	6.4%	5.0%	100.0%
知性×積極	1743	7309	8170	1004	768	534	7595
	16.4%	68.6%	76.7%	9.4%	7.2%	5.0%	100.0%
感性×積極	1169	5158	5491	679	518	351	8584
	16.5%	72.6%	77.3%	9.6%	7.3%	4.9%	100.0%
感性×調整	1210	5679	6277	803	465	363	8684
	15.2%	71.5%	79.0%	10.1%	5.9%	4.6%	100.0%
合計	5444	24003	26458	3274	2287	1667	33739
	16.0%	70.3%	77.5%	9.6%	6.7%	4.9%	100.0%

※クロス表において、残差が+1.97以上のものを太字、-1.97以下のものを下線とした

②どこで過ごすか

	自宅	別居の家族・親戚等の家	子どもの友だちの家	学校	学童保育	児童館などの公共施設	公園
知性×調整	7326	654	4148	1366	387	689	3502
	86.9%	7.8%	49.2%	16.2%	4.6%	8.2%	41.5%
知性×積極	9230	817	5139	1661	443	854	4349
	86.7%	7.7%	48.3%	15.6%	4.2%	8.0%	40.8%
感性×積極	6246	552	3708	1110	329	586	3128
	88.0%	7.8%	52.2%	15.6%	4.6%	8.3%	44.1%
感性×調整	6997	696	4122	1272	328	664	3506
	88.1%	8.8%	51.9%	16.0%	4.1%	8.4%	44.1%
合計	29799	2719	17117	5409	1487	2793	14485
	87.3%	8.0%	50.2%	15.9%	4.4%	8.2%	42.4%

(つづき)

	空き地や路地	自然な場所（原っぱ、林、海岸など）	商業施設（スーパーなどの遊び場）	習い事、スポーツクラブ、学習塾等	その他	合計
知性×調整	808	559	61	3799	145	8435
	9.6%	6.6%	7%	45.0%	1.7%	100.0%
知性×積極	983	666	90	5086	206	10647
	9.2%	6.3%	8%	47.8%	1.9%	100.0%
感性×積極	728	509	45	3544	145	7100
	10.3%	7.2%	6%	49.9%	2.0%	100.0%
感性×調整	807	549	61	3626	155	7942
	10.2%	6.9%	8%	45.7%	2.0%	100.0%
合計	3326	2283	257	16055	651	34124
	9.7%	6.7%	8%	47.0%	1.9%	100.0%

※クロス表において、残差が+1.97以上のものを太字、-1.97以下のものを下線とした

表 25 子ども親と下校から就寝までの間にひとりで過ごしている時間

	ない	30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満
知性×調整	3776	1555	1326	1249	316	68	32
	44.8%	18.4%	15.7%	14.8%	3.7%	8%	4%
知性×積極	4533	2001	1678	1702	430	92	48
	42.6%	18.8%	15.8%	16.0%	4.0%	9%	5%
感性×積極	3010	1408	1134	1097	264	60	28
	42.4%	19.8%	16.0%	15.5%	3.7%	8%	4%
感性×調整	3739	1430	1209	1126	255	43	26
	47.1%	18.0%	15.2%	14.2%	3.2%	5%	3%
合計	15058	6394	5347	5174	1265	263	134
	44.1%	18.7%	15.7%	15.2%	3.7%	8%	4%



(つつき)				
	5時間～6時間未満	6時間以上	無回答	合計
知性×調整	5 .1%	3 .0%	105 1.2%	8435 100.0%
知性×積極	10 .1%	10 .1%	143 1.3%	10647 100.0%
感性×積極	7 .1%	3 .0%	89 1.3%	7100 100.0%
感性×調整	11 .1%	6 .1%	97 1.2%	7942 100.0%
合計	33 .1%	22 .1%	434 1.3%	34124 100.0%

### ⑤テレビ・ゲームの時間 (表 26)

テレビを見る時間は、「知性×調整」で登校日、休日とも長い時間の選択率が高い。「知性×積極」「感性×積極」は「見ない」「1時間未満」が高めで、長い時間の選択率が低い。「感性×調整」は登校日は「1時間～2時間未満」「2時間～3時間未満」、休日は「4時間～5時間未満」という中庸の時間が多めになっている。

コンピュータゲームをする時間は、「知性×調整」で登校日、休日とも「1時間未満」が少なめで長い時間が多めである。「感性×積極」で登校日の「1時間未満」や休日の「しない」「1時間未満」が多く、ゲームはしない傾向が見られる。

テレビやゲームを自由にする「知性×積極」、控えがちな「感性×積極」と「知性×積極」、中庸の「感性×調整」という傾向は、小1時点とほぼ同一と言える。

表 26 子ども親とテレビとゲームの時間

① 1日にテレビを見る時間 (登校日)										
	見ない	1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間以上	無回答	合計
知性×調整	124 1.5%	1367 16.2%	3476 41.2%	2367 28.1%	730 8.7%	237 2.8%	73 .9%	27 .3%	34 .4%	8435 100.0%
知性×積極	223 2.1%	2125 20.0%	4451 41.8%	2693 25.3%	828 7.8%	198 1.9%	62 .6%	19 .2%	48 .5%	10647 100.0%
感性×積極	156 2.2%	1396 19.7%	3049 42.9%	1753 24.7%	538 7.6%	140 2.0%	31 .4%	10 .1%	27 .4%	7100 100.0%
感性×調整	127 1.6%	1216 15.3%	3448 43.4%	2201 27.7%	655 8.2%	204 2.6%	53 .7%	15 .2%	23 .3%	7942 100.0%
合計	630 1.8%	6104 17.9%	14424 42.3%	9014 26.4%	2751 8.1%	779 2.3%	219 .6%	71 .2%	132 .4%	34124 100.0%

  

② 1日にテレビを見る時間 (休日)										
	見ない	1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間以上	無回答	合計
知性×調整	30 .4%	324 3.8%	1639 19.4%	2522 29.9%	1948 23.1%	1034 12.3%	442 5.2%	422 5.0%	74 .9%	8435 100.0%
知性×積極	66 .6%	489 4.6%	2496 23.4%	3260 30.6%	2275 21.4%	1096 10.3%	455 4.3%	409 3.8%	101 .9%	10647 100.0%
感性×積極	49 .7%	378 5.3%	1640 23.1%	2225 31.3%	1544 21.7%	721 10.2%	271 3.8%	216 3.0%	56 .8%	7100 100.0%
感性×調整	27 .3%	304 3.8%	1590 20.0%	2490 31.4%	1799 22.7%	947 11.9%	389 4.9%	332 4.2%	64 .8%	7942 100.0%
合計	172 .5%	1495 4.4%	7365 21.6%	10497 30.8%	7566 22.2%	3798 11.1%	1557 4.6%	1379 4.0%	295 .9%	34124 100.0%

(つづき)										
③1日にコンピュータゲームをする時間（登校日）										
	しない	1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間以上	無回答	合計
知性×調整	2900	3543	1623	255	42	12	4	0	56	8435
	34.4%	42.0%	19.2%	3.0%	.5%	.1%	.0%	0.0%	.7%	100.0%
知性×積極	3657	4550	1970	309	57	6	2	4	92	10647
	34.3%	42.7%	18.5%	2.9%	.5%	.1%	.0%	.0%	.9%	100.0%
感性×積極	2431	3211	1225	172	24	4	3	0	30	7100
	34.2%	45.2%	17.3%	2.4%	.3%	.1%	.0%	0.0%	.4%	100.0%
感性×調整	2655	3440	1527	229	35	5	2	1	48	7942
	33.4%	43.3%	19.2%	2.9%	.4%	.1%	.0%	.0%	.6%	100.0%
合計	11643	14744	6345	965	158	27	11	5	226	34124
	34.1%	43.2%	18.6%	2.8%	.5%	.1%	.0%	.0%	.7%	100.0%
④1日にコンピュータゲームをする時（休日）										
	しない	1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間以上	無回答	合計
知性×調整	1206	2529	2516	1307	520	161	64	54	78	8435
	14.3%	30.0%	29.8%	15.5%	6.2%	1.9%	.8%	.6%	.9%	100.0%
知性×積極	1580	3328	3163	1540	586	174	77	75	124	10647
	14.8%	31.3%	29.7%	14.5%	5.5%	1.6%	.7%	.7%	1.2%	100.0%
感性×積極	1145	2339	2046	1002	347	105	40	35	41	7100
	16.1%	32.9%	28.8%	14.1%	4.9%	1.5%	.6%	.5%	.6%	100.0%
感性×調整	1085	2470	2389	1236	470	127	53	51	61	7942
	13.7%	31.1%	30.1%	15.6%	5.9%	1.6%	.7%	.6%	.8%	100.0%
合計	5016	10666	10114	5085	1923	567	234	215	304	34124
	14.7%	31.3%	29.6%	14.9%	5.6%	1.7%	.7%	.6%	.9%	100.0%

※クロス表において、残差が+1.97以上のものを太字、-1.97以下のものを下線とした

なお、生活リズム等も調べたが、「知性×積極」グループが塾通いのせいかやや遅寝遅起きの傾向が見られたほかは、あまり目立った傾向がなかったので割愛した。

### (3) 小括

以上の結果をまとめると表 27、28 のようになる。

まず、子ども観と保育者の教育方針・教育行動の関係を見ると、以下のようにまとめられよう。習い事より学校の勉強をしっかりさせる「知性×調整」、習い事もさせつつ、進学のための学習塾を含めてしっかり勉強させる「知性×積極」、受験目的で塾や通信教育をやらせつつも、どちらかといえばいわゆる勉強よりも多様な習い事に力を入れている「感性×積極」、習い事や学習塾には熱心ではなく、勉強もうるさく言わない「感性×調整」である。

そして、この結果が、実際の子どもの成績等にどう影響しているのかは、出生児縦断調査からはわからないが、学校や放課後の過ごし方から、このような教育方針・教育行動の影響を見て取ることは可能である。「知性×調整」は、学校生活全般を楽しみにしており、放課後の勉強時間は平均的である。ただ、読書はあまりせず、テレビやゲームは長めにやっている。友達と遊んだり公園で遊んだりはしない傾向にある。「知性×積極」はあまり学校で友だちや先生と交流したり行事に参加したりすることを楽しみにしていない。テレビは見ず、勉強は長時間やる。友達や家族と家や外で遊ぶよりは、一人や家族以外の大人（習い事や塾も関係しているか）と過ごすことが多い。

「感性×積極」は学校以外の勉強はしないが、テレビやゲームよりも読書を好む。友達や家族以外の大人と、多様な場所で過ごしたり、習い事に行ったりして放課後を過ごしている。「感性×調整」は、学校でも友だちと会うことを楽しみにしており、勉強やテレビの時間はほどほどである。読書や習い事はあまりしないが、友達や家族と多様な場所ですごし、一人であることが少ない。

表 27 子ども親の教育行動への影響

	知性×調整	知性×積極	感性×積極	感性×調整
親の学習へのかわり	勉強するように指示して時間を守らせる傾向	勉強するように指示して時間を守らせる傾向	勉強するように指示したり時間を守らせたり勉強を見たりしない傾向	勉強するように指示したり時間を守らせたり勉強を見たりしない傾向
習い事	させていない傾向	させている傾向 水泳、サッカー、英会話に熱心	させている傾向 運動系、情操系、知育系全般に熱心な傾向	させていない傾向 費用をかけない傾向
学習塾等	通信教育には不熱心な傾向 補習目的が多い傾向 費用をかける傾向	学習塾・通信教育に熱心&日数も多めに通う傾向 受験・進学目的が多い傾向 費用をかける傾向 (学校にも費用をかける傾向)	通信教育が多い傾向 受験・進学目的が多い傾向 費用はかけない傾向	学習塾等には全般に不熱心な傾向 補習目的が多い傾向 費用はややかけない傾向

表 28 子ども親の子どもの学習・放課後の過ごし方への影響

	知性×調整	知性×積極	感性×積極	感性×調整
学校生活の様子	学校生活全般を楽しみにしている傾向	友だちや先生と会うことや行事を楽しみにしない傾向		友だちと会うことを楽しみにする傾向
学校以外の勉強時間		長い傾向	やや短い傾向	平均的な傾向
読書量	読まない傾向		多い傾向	少ない傾向
放課後の過ごし方	友達と過ごさない傾向 友達の家や、公園、習い事等で過ごさない傾向	友達や家族と過ごさない傾向 & 家族外の大人と過ごす傾向 自宅、友達の家、公園、空き地、自然では過ごさない傾向	友達や家族外の大人と過ごす傾向 友達の家、公園、習い事で過ごす傾向	ひとりで過ごさず友達や家族と過ごす傾向 自宅、親戚の家、友達の家、公園で過ごし、習い事で過ごさない傾向
一人で過ごす時間		長い傾向	ややある傾向	短い傾向
テレビを見る時間	長い傾向	短い傾向	短い傾向	平均的な傾向
コンピュータゲームの時間	長い傾向		短い傾向	

## V まとめ

本稿では、子ども親を4つに分類し、その項を選択する親の属性や教育方針・教育行動、子どもの生活への影響を見てきた。それによれば、4つの子ども親は、小4の段階でも、まさにグループを分けたときに先行研究に引きつけて想定した、伝統的な層のしつけや学校の勉強中心の厳格な主義（知性×調整）、高学歴層の塾に熱心で勉強

中心の学歴主義（知性×積極）、都市進歩的階層の勉強に留まらない情操までを熱心に行う児童中心主義（感性×積極）、何事にも中庸にのびのびさせる童心主義（感性×調整）という定義を大きくは逸脱しない結果となった。

子ども観によって、教育投資を含めて、教育行動に一定の差異が見られる。学習塾や習い事などは万人に提供されているサービスではないため、保育者の意識の差で子どもの待遇に差が出ないような支援も必要であろう。

また、第3回から第10回にかけて、このケースを見れば子ども観は少しずつ変化しており、全体としては、子どもの成長に伴う変化として、「知性×積極」志向へ移行する流れがある。元森（2011）では、「知性×積極」グループが、生活リズムが不規則だったり、ひとりで過ごす傾向が強いなど、注視が必要であると述べた。今回、「知性×積極」グループの子どもの生活は、学習塾に通い、友人との交流がやや少ないなど、以前心配な傾向も見られるが、このグループが多数派になったことで、小1までの同グループの傾向よりも「問題」と見えるような傾向は和らいでいる<sup>5</sup>。また、小1までに比べれば、「感性×積極」層がいわゆるハイパーキッズを目指すというよりは、勉強以外の価値を追求する層へと変わっているようにも見える。これは、子どものうちは自然に親しんだりのびのび遊んだりしてほしいが、高学年になれば勉強をがんばってほしいというような層は、「知性×積極」へと子ども観を変容させていることが関係しているようにも思われる。

いずれにせよ、子ども観は、知識社会志向の教育政策といった動向などとも絡めて注視していく必要がある。2001年（平成13年）生まれの子どもたちは、いわゆるゆとり教育批判の中成長し、小学校に入学した2007/2008年には、いわゆるゆとりカリキュラム（2002年学習指導要領）であったものの、すぐ移行措置に入り、1月生まれは小5から、7月生まれは小4から新カリキュラムへと移行した（2011年）。この中で「知性×積極」志向が高まっていることは、単なる子どもの加齢だけの問題なのか、このグループの子どもの生活にやや注視が必要なことに脱ゆとりプレッシャーなどが関係していないか。こういった点を明らかにするために、出生児縦断調査の追加コホートである平成22年（2010年）出生児の分析なども加えて、分析を拡充していく必要があるだろう。

---

<sup>5</sup> なお、第3回の子ども観の4分類を用いた分析も行ってみたところ、「知性×積極」グループは今回揭示した第10回の結果を用いた分析結果よりも、「問題」と見える傾向が強かった。すなわち、子どもが小さいうちから業績主義的な子ども観を抱いていることは、やはり生活リズム等に影響を与えている可能性が否定できない。

## 補論：子ども観の変化要因

本節では、第3回から第10回への子ども観が変化した場合の規定要因の分析を、多項ロジスティック回帰分析を用いて試みたので、その結果を掲載したい。行ったのは、Ⅲ(2)のロジスティック回帰分析と同じ独立変数を用いた、属性に注目した変化の規定要因分析と、Ⅲ(2)のロジスティック回帰分析と同じ独立変数を用いた変化と子どもの性格の関係の分析である。共に、従属変数は、子ども観の変化である。第3回の子ども観グループごとに、グループ移動がなかった場合を基準とし、他の3グループへの移動があった場合を従属変数とした。このほかにも属性ごとのクロス表分析なども試みたが、いずれにしてもあまりはっきりとした傾向が見られなかったため、補論として参考程度に掲載することとした。

### (1) 子ども観の変化の規定要因

まず、第3回の子ども観グループごとに、第10回の子ども観の回答傾向からグループが変わったケースの規定要因を分析した(補表1~4)。その結果を、移動した先のグループごとにまとめなおすと以下ようになる。

#### 「知性×調整」へ

- ・「知性×積極」から きょうだい数+ / 母年齢- / 祖父母非同居- / 父中卒+ 父中卒後専修・専門卒
- ・「感性×積極」から きょうだい数+ / 両親年収- / 母年齢- / 女兒- / 母主婦- / 父専門・技術職-・父管理職-・父事務職-・父サービス職-・父農林漁業職-・父運輸・通信職- / 父大学院卒-
- ・「感性×調整」から きょうだい数+ / 母年齢-  
→きょうだいが多く、母が若いといった点に、加えて、親の学歴が低い、ホワイトカラーが少ない、年収が低い、祖父母と同居しているなど、元来「知性×調整」グループが持っていた傾向を持っている層が「知性×調整」へと移動していることがわかる

#### 「知性×積極」へ

- ・「知性×調整」から きょうだい数- / 父年齢+ / 女兒- / 父農林漁業職-・父運輸・通信職-・父その他職-
- ・「感性×積極」から きょうだい数+ / 両親年収- / 母年齢- / 父無職-
- ・「感性×調整」から 母年齢- / 回答者母のみ-・回答者父母のみ- / 13 大都市+・その他の都市+・郡部+ / 父中卒-・父中卒後専修・専門卒-・父高卒-・父専修・専門卒-・父短大・高専卒-  
→統一的傾向はないものの、それぞれに「知性×積極」グループの傾向に近い層が「知性×調整」へと移行していることがわかる

「感性×積極」へ

- ・「知性×調整」から 母年齢＋／13 都市－・その他の都市－・郡部－／父無職＋  
父専門・技術職＋・父管理職＋・父販売職＋・父サービス職  
＋・父生産工程労務職＋
- ・「知性×積極」から 母年齢＋／父中卒後専修・専門学校卒－
- ・「感性×調整」から 両親年収＋／女兒＋／父中卒－  
→統一的な傾向ではないものの、母年齢が高い、年収や職業威信が高い、外国に  
居住、学歴が低くない、女兒など、元来「感性×積極」グループが持っていた傾  
向を持っている層が「感性×積極」へと移行していることがわかる。

「感性×調整」へ

- ・「知性×調整」から 女兒－
- ・「知性×積極」から 女兒＋／父農林漁業職－
- ・「感性×積極」から きょうだい数＋／両親年収－／父大学院卒－  
→統一傾向なし

すなわち、グループの移動の仕方に注目すると、Ⅲ(2)のグループの規定要因分析で判明した以上に、移動先のグループの傾向に近い層が、子どもの加齢に伴って子ども観をより属性的に妥当なものに変化させていったということがわかる。

補表1 「知性×調整」からの変化の規定要因（多項ロジスティック回帰）

N=8,055

	知性×積極に変化			感性×積極に変化			感性×調整に変化					
	B	有意確率	Exp (B)	B	有意確率	Exp (B)	B	有意確率	Exp (B)			
切片	.655	.436		-1.141	.260		-.407	.671				
きょうだい数	-.068	.059	+	.934	-.009	.856	.991	.036	.337	1.037		
両親年収	.000	.411		1.000	.000	.358	1.000	.000	.877	1.000		
父年齢	.012	.090	+	1.012	.003	.756	1.003	-.006	.454	.994		
母年齢	.005	.582		1.005	.031	.010	*	1.032	.019	.060	1.019	
女兒	.119	.034	*	1.127	-.006	.936		.994	-.118	.050	+	.889
男児	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>				
回答者母のみ	-.491	.150		.612	-.464	.344		.629	.026	.950		1.027
回答者父のみ	-.307	.389		.736	-.035	.944		.965	.382	.383		1.465
回答者父母のみ	-.723	.123		.485	-.277	.653		.758	-.086	.874		.918
回答者その他	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>				
祖父母非同居	-.006	.928		.994	.140	.126		1.151	.007	.926		1.007
祖父母同居	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>				
13大都市	-1.121	.101		.326	-1.293	.080	+	.274	-.726	.345		.484
その他の都市	-1.025	.133		.359	-1.258	.088	+	.284	-.670	.383		.512
郡部	-.883	.199		.413	-1.413	.059	+	.243	-.654	.398		.520
外国	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>				
母主婦	-.025	.710		.975	-.038	.670		.962	.015	.832		1.016
母常勤	.049	.523		1.051	.096	.343		1.101	-.001	.991		.999
母その他	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>				
父無職	.354	.283		1.425	.857	.076	+	2.356	.368	.351		1.445
父学生	.281	.765		1.324	.696	.586		2.006	.150	.905		1.161
父専門・技術職	-.224	.243		.799	.531	.097	+	1.700	.283	.216		1.327
父管理職	-.153	.477		.858	.691	.042	*	1.995	.341	.175		1.407
父事務職	-.163	.417		.849	.422	.202		1.525	.377	.113		1.458
父販売職	-.212	.287		.809	.552	.091	+	1.736	.371	.114		1.449
父サービス職	-.016	.941		.984	.644	.060	+	1.904	.363	.144		1.438
父保安職	-.382	.135		.683	.041	.920		1.042	.365	.194		1.440
父農林漁業職	-.806	.011	*	.447	.366	.405		1.443	-.325	.356		.723
父運輸・通信職	-.423	.050	+	.655	.381	.274		1.463	.175	.482		1.191
父生産工程・労務職	-.185	.334		.831	.548	.087	+	1.729	.294	.196		1.342
父その他職	-.481	.062	+	.618	.383	.325		1.467	.044	.882		1.045
父職不詳	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>				
父中卒	.084	.788		1.087	-.555	.173		.574	-.007	.984		.993
父専修・専門学校卒 (中卒後)	.236	.523		1.266	-.585	.253		.557	.049	.897		1.050
父高卒	.128	.664		1.136	-.325	.387		.722	-.194	.522		.824
父専修・専門学校卒 (高卒後)	.214	.480		1.239	-.298	.442		.742	-.299	.339		.741
父短大・高専卒	.542	.103		1.720	-.060	.888		.941	-.080	.819		.923
父大卒	.339	.255		1.404	-.104	.784		.901	-.201	.513		.818
父大学院卒	.450	.187		1.569	.053	.901		1.055	-.419	.251		.658
父学歴その他	-1.078	.352		.340	.246	.796		1.279	.347	.652		1.415
父学歴不詳	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>				
Cox と Snell										.023		
Nagelkerke										.025		
McFadden										.009		

- ・ 「知性×積極」へ きょうだい数- / 父年齢+ / 女兒- / 父農林漁業職- ・ 父運輸・通信職- ・ 父その他職-
- ・ 「感性×積極」へ 母年齢+ / 13都市- ・ その他の都市- ・ 郡部- / 父無職+ 父専門・技術職+ ・ 父管理職+ ・ 父販売職+ ・ 父サービス職+ ・ 父生産工程労務職+
- ・ 「感性×調整」へ 女兒-

補表2 「知性×積極」からの変化の規定要因（多項ロジスティック回帰）

N=7,595

	知性×調整に変化			感性×積極に変化			感性×調整に変化			
	B	有意確率	Exp (B)	B	有意確率	Exp (B)	B	有意確率	Exp (B)	
切片	-.143	.868		-.916	.241		.331	.702		
きょうだい数	.078	.063	+	1.081	.031	.460	1.032	.023	.645	1.023
両親年収	.000	.594		1.000	.000	.710	1.000	.000	.991	1.000
父年齢	-.001	.944		.999	-.003	.701	.997	.000	.993	1.000
母年齢	-.018	.083	+	.982	.023	.027	* 1.023	-.015	.210	.985
女兒	-.105	.104		.901	-.097	.129	.907	-.225	.003	** .798
男児	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>		
回答者母のみ	-.656	.100		.519	-.188	.711	.829	-.091	.867	.913
回答者父のみ	-.485	.242		.616	.010	.984	1.011	.438	.430	1.550
回答者父母のみ	-.617	.259		.540	-.358	.585	.699	-.326	.659	.722
回答者その他	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>		
祖父母非同居	-.162	.038	*	.851	.016	.844	1.016	-.145	.110	.865
祖父母同居	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>		
13大都市	.411	.528		1.508	-.390	.384	.677	-.611	.232	.543
その他の都市	.489	.452		1.630	-.416	.352	.660	-.584	.251	.558
郡部	.628	.339		1.874	-.395	.390	.674	-.457	.381	.633
外国	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>		
母主婦	-.009	.904		.991	-.055	.472	.947	-.013	.886	.987
母常勤	.061	.479		1.063	.025	.777	1.025	.146	.143	1.157
母その他	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>		
父無職	.086	.814		1.089	.068	.857	1.071	-.021	.960	.979
父学生	-.433	.723		.649	-.702	.562	.496	.195	.870	1.215
父専門・技術職	-.022	.923		.978	-.032	.891	.968	-.209	.414	.811
父管理職	-.112	.657		.894	-.050	.845	.951	-.063	.823	.939
父事務職	-.063	.790		.939	-.152	.535	.859	-.283	.292	.753
父販売職	-.083	.726		.920	-.198	.424	.821	.012	.963	1.012
父サービス職	-.100	.689		.905	-.285	.283	.752	-.430	.139	.650
父保安職	.327	.251		1.387	-.210	.501	.811	-.273	.433	.761
父農林漁業職	-.403	.236		.668	.020	.953	1.020	-.815	.055	+ .442
父運輸・通信職	-.053	.839		.948	-.148	.592	.862	-.206	.489	.814
父生産工程・労務職	-.073	.750		.930	-.202	.402	.817	-.190	.460	.827
父その他職	.168	.562		1.183	-.189	.546	.828	-.162	.635	.850
父職不詳	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>		
父中卒	.931	.009	**	2.537	-.127	.707	.880	.349	.346	1.418
父専修・専門学校卒 (中卒後)	.737	.069	+	2.089	-.783	.088	+ .457	.094	.835	1.098
父高卒	.552	.102		1.737	.050	.869	1.051	.177	.606	1.194
父専修・専門学校卒 (高卒後)	.521	.133		1.684	.198	.528	1.219	.327	.357	1.386
父短大・高専卒	.443	.241		1.557	.104	.764	1.109	.050	.901	1.051
父大卒	.327	.337		1.387	.077	.802	1.080	-.030	.931	.970
父大学院卒	.274	.463		1.316	.186	.577	1.204	-.390	.334	.677
父学歴その他	1.328	.217		3.774	1.237	.207	3.446	-18.715		.000
父学歴不詳	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>		
Cox と Snell	.030									
Nagelkerke	.032									
McFadden	.012									

- ・ 「知性×調整」に変化 きょうだい数+／母年齢-／祖父母非同居-／父中卒+父中卒後専修・専門卒
- ・ 「感性×積極」に変化 母年齢+／父中卒後専修・専門学校卒-
- ・ 「感性×調整」に変化 女兒+／父農林漁業職-



補表3 「感性×積極」からの変化の規定要因（多項ロジスティック回帰）

N=7,798

	知性×調整に変化			知性×積極に変化			感性×調整に変化					
	B	有意確率	Exp (B)	B	有意確率	Exp (B)	B	有意確率	Exp (B)			
切片	2.553	.004	**	.222	.784		1.733	.038	*			
きょうだい数	.079	.091	+	1.082	.078	.045	*	1.081	.114	.009	**	1.121
両親年収	-.0002	.058	+	1.000	-.0003	.000	***	1.000	-.0003	.001	***	1.000
父年齢	.008	.374		1.008	.012	.106		1.012	.009	.293		1.009
母年齢	-.057	.000	***	.944	-.032	.001	***	.968	-.040	.000	***	.961
女兒	-.126	.069	+	.882	.098	.092	+	1.103	-.078	.231		.925
男児	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>				
回答者母のみ	-.696	.154		.498	.178	.735		1.194	-.466	.345		.628
回答者父のみ	-.378	.452		.686	.395	.459		1.485	-.348	.492		.706
回答者父母のみ	.409	.525		1.505	.851	.196		2.343	.273	.678		1.313
回答者その他	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>				
祖父母非同居	-.076	.376		.927	-.070	.339		.933	.022	.786		1.023
祖父母同居	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>				
13大都市	.263	.652		1.300	.109	.798		1.115	-.087	.862		.917
その他の都市	.276	.635		1.318	.082	.847		1.085	.047	.924		1.049
郡部	.248	.676		1.281	-.056	.898		.946	-.036	.944		.965
外国	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>				
母主婦	-.140	.092	+	.869	-.066	.336		.936	-.006	.934		.994
母常勤	-.098	.298		.907	.003	.968		1.003	.118	.178		1.125
母その他	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>				
父無職	-.557	.177		.573	-.702	.085	+	.495	-.013	.974		.988
父学生	.652	.496		1.920	-.764	.542		.466	.364	.726		1.439
父専門・技術職	-.444	.079	+	.642	.078	.752		1.081	-.126	.627		.882
父管理職	-.541	.054	+	.582	.022	.934		1.022	-.147	.603		.863
父事務職	-.508	.054	+	.602	.109	.664		1.116	-.100	.710		.905
父販売職	-.289	.266		.749	.023	.928		1.023	-.041	.878		.960
父サービス職	-.499	.077	+	.607	-.022	.936		.979	.062	.825		1.064
父保安職	-.255	.451		.775	.356	.248		1.428	.034	.920		1.035
父農林漁業職	-1.144	.005	**	.319	-.432	.206		.649	-.295	.410		.744
父運輸・通信職	-.493	.091	+	.611	-.026	.926		.975	-.006	.985		.994
父生産工程・労務職	-.381	.136		.683	-.049	.845		.952	-.040	.880		.961
父その他職	-.160	.628		.852	.154	.617		1.167	-.263	.451		.769
父職不詳	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>				
父中卒	.270	.472		1.310	.443	.243		1.557	-.236	.512		.790
父専修・専門学校卒 (中卒後)	.142	.772		1.153	.126	.800		1.134	-.243	.611		.784
父高卒	-.043	.901		.957	.461	.193		1.585	-.234	.476		.791
父専修・専門学校卒 (高卒後)	-.250	.485		.779	.405	.260		1.499	-.305	.364		.737
父短大・高専卒	-.193	.625		.824	.321	.405		1.379	-.258	.483		.772
父大卒	-.296	.399		.744	.294	.405		1.342	-.467	.157		.627
父大学院卒	-.661	.090	+	.517	.454	.222		1.575	-.686	.059	+	.504
父学歴その他	-.048	.974		.953	.798	.534		2.221	-19.677			.000
父学歴不詳	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>				
Cox と Snell							.033					
Nagelkerke							.036					
McFadden							.013					

- ・ 「知性×調整」に変化 きょうだい数+／両親年収-／母年齢-／女兒-／母主婦-／父専門・技術職-・父管理職-・父事務職-・父サービス職-・父農林漁業職-・父運輸・通信職-／父大学院卒-
- ・ 「知性×積極」に変化 きょうだい数+／両親年収-／母年齢-／父無職-
- ・ 「感性×調整」に変化 きょうだい数+／両親年収-／父大学院卒-

補表4 「感性×調整」からの変化の規定要因（多項ロジスティック回帰）

N=7,876

	知性×調整に変化			知性×積極に変化			感性×積極に変化		
	B	有意確率	Exp (B)	B	有意確率	Exp (B)	B	有意確率	Exp (B)
切片	.181	.853		.002	.998		-.548	.586	
きょうだい数	.102	.008	**	1.108	-.008	.850	.992	-.056	.196
両親年収	.000	.130		1.000	.000	.147	1.000	.000	.043
父年齢	-.006	.478		.994	-.001	.894	.999	.006	.516
母年齢	-.024	.014	*	.976	-.019	.072	+	.982	-.003
女兒	.008	.894		1.008	.236	.000	1.267	.123	.059
男児	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>		+
回答者母のみ	.355	.619		1.426	-1.069	.039	*	.344	-.238
回答者父のみ	.317	.661		1.372	-.777	.141		.460	-.170
回答者父母のみ	.587	.452		1.798	-1.317	.041	*	.268	-.502
回答者その他	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>	.539
祖父母非同居	.026	.718		1.027	-.047	.536		.954	.098
祖父母同居	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>	.230
13大都市	-.048	.924		.953	1.831	.082	+	6.238	.235
その他の都市	-.004	.993		.996	1.916	.069	+	6.795	.306
郡部	-.020	.968		.980	1.940	.066	+	6.962	.112
外国	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>	.843
母主婦	.007	.922		1.007	-.019	.794		.981	-.023
母常勤	.116	.166		1.123	.139	.113		1.149	.133
母その他	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>	.146
父無職	.526	.161		1.692	.467	.221		1.594	-.370
父学生	-19.471			.000	-.235	.804		.790	-.882
父専門・技術職	.276	.235		1.317	.199	.390		1.220	.081
父管理職	-.082	.749		.922	-.031	.904		.970	-.073
父事務職	.064	.790		1.066	-.042	.859		.958	-.147
父販売職	.178	.454		1.195	-.056	.814		.946	-.011
父サービス職	.007	.976		1.008	-.134	.595		.874	-.303
父保安職	.178	.537		1.195	.043	.886		1.044	.005
父農林漁業職	.397	.237		1.488	.169	.632		1.184	.218
父運輸・通信職	.076	.768		1.079	.016	.951		1.016	-.188
父生産工程・労務職	.054	.816		1.056	-.010	.967		.990	-.231
父その他職	.055	.856		1.056	-.159	.610		.853	-.241
父職不詳	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>	.463
父中卒	-.184	.631		.832	-.892	.010	*	.410	-.745
父専修・専門学校卒 (中卒後)	.044	.922		1.045	-.754	.089	+	.471	.130
父高卒	.088	.808		1.092	-.691	.032	*	.501	-.457
父専修・専門学校卒 (高卒後)	-.154	.678		.857	-.694	.036	*	.500	-.361
父短大・高専卒	-.118	.766		.889	-.835	.022	*	.434	-.302
父大卒	-.098	.790		.907	-.400	.219		.671	-.206
父大学院卒	-.150	.725		.861	-.137	.717		.872	.086
父学歴その他	.747	.449		2.110	.372	.702		1.451	-.388
父学歴不詳	0 <sup>b</sup>			0 <sup>b</sup>				0 <sup>b</sup>	.761
Cox と Snell	.031								
Nagelkerke	.033								
McFadden	.012								

- ・ 「知性×調整」に変化 きょうだい数+ / 母年齢-
- ・ 「知性×積極」に変化 母年齢- / 回答者母のみ-・回答者父母のみ- / 13大都市+・その他の都市+・郡部+ / 父中卒-・父中卒後専修・専門卒-・父高卒-・父専修・専門卒-・父短大・高専卒-
- ・ 「感性×積極」に変化 両親年収+ / 女兒+ / 父中卒-

## (2) 子ども観の変化と子どもの性格

次に、第3回の子ども観グループごとに、第9回の子どもの性格の選択傾向との関係进行分析した(補表5~8)。その結果を、移動した先のグループごとにまとめなおすと以下ようになる。

### 「知性×調整」へ

- ・「知性×積極」から 一人見知り激しい 何事にもマイペース
- ・「感性×積極」から +我(気)が強い 一人でやりたがる 落ち着きがない 何事にも慎重 素直 好奇心が旺盛
- ・「感性×調整」から +勝ち気・負けず嫌い 落ち着きがない ー甘えん坊

### 「知性×積極」へ

- ・「知性×調整」から +人見知り激しい 気が弱い 素直/ー活発 誰にでも愛想がよい
- ・「感性×積極」から +落ち着きがない せっかち ー活発 人見知り激しい 何事にも慎重 素直 好奇心が旺盛 甘えん坊
- ・「感性×調整」から +素直 飽きっぽい 甘えん坊

### 「感性×積極」へ

- ・「知性×調整」から +何事にもマイペース 勝ち気・負けず嫌い 素直 好奇心が旺盛 その他/ー一人でやりたがる 落ち着きがない
- ・「知性×積極」から +素直 好奇心が旺盛 甘えん坊 せっかち ー飽きっぽい 落ち着きがない
- ・「感性×積極」から +好奇心が旺盛 ー我(気)が強い

### 「感性×調整」へ

- ・「知性×調整」から +お調子者 素直 甘えん坊 ー気が短い 一人でやりたがる 落ち着きがない
- ・「知性×積極」から +活発 ー何事にも慎重
- ・「感性×積極」から +好奇心が旺盛 一人見知り激しい 何事にも慎重

残念ながら、あまりはっきりした傾向は見られないが、「知性-感性」軸は子どもの性格を反映した方向へ、「積極-調整」軸はないものねだりと性格の反映の両方の要素があるという点は変わらずのようにも見える。子どもが成長するにつれてはっきりとしてくる子どもの性格が、子ども観の変化に影響を与えていることは疑いないが、そのメカニズムについては、今度もより詳細な分析が必要である。

補表5 「知性×調整」からの変化と子どもの性格（多項ロジスティック回帰）

N=8,641

	知性×積極に変化			感性×積極に変化			感性×調整に変化		
	B	有意確率	Exp (B)	B	有意確率	Exp (B)	B	有意確率	Exp (B)
切片	-.143	.044	*	-1.287	.000	***	-.457	.000	***
おとなしい	-.076 0 <sup>b</sup>	.388		-.003 0 <sup>b</sup>	.981		-.114 0 <sup>b</sup>	.251	.893
活発	-.170 0 <sup>b</sup>	.007	**	-.012 0 <sup>b</sup>	.885		.111 0 <sup>b</sup>	.101	1.117
誰にでも愛想がよい	-.145 0 <sup>b</sup>	.026	*	-.116 0 <sup>b</sup>	.177		-.054 0 <sup>b</sup>	.436	.948
人見知りが激しい	.201 0 <sup>b</sup>	.066	+	.082 0 <sup>b</sup>	.580		.063 0 <sup>b</sup>	.613	1.065
お調子者	.068 0 <sup>b</sup>	.294		.020 0 <sup>b</sup>	.818		.114 0 <sup>b</sup>	.095	+
気が短い	.032 0 <sup>b</sup>	.673		-.121 0 <sup>b</sup>	.251		-.161 0 <sup>b</sup>	.058	+
何事にも慎重	.070 0 <sup>b</sup>	.327		.064 0 <sup>b</sup>	.492		-.043 0 <sup>b</sup>	.585	.958
何事にもマイペース	.031 0 <sup>b</sup>	.617		.232 0 <sup>b</sup>	.004	**	-.056 0 <sup>b</sup>	.395	.945
我（気）が強い	.010 0 <sup>b</sup>	.883		-.020 0 <sup>b</sup>	.820		.013 0 <sup>b</sup>	.853	1.013
気が弱い	.176 0 <sup>b</sup>	.042	*	.125 0 <sup>b</sup>	.280		-.022 0 <sup>b</sup>	.824	.978
勝ち気、負けず嫌い	.015 0 <sup>b</sup>	.809		.159 0 <sup>b</sup>	.058	+	.022 0 <sup>b</sup>	.751	1.022
素直	.138 0 <sup>b</sup>	.020	*	.277 0 <sup>b</sup>	.000	***	.141 0 <sup>b</sup>	.026	*
一人でやりたがる	-.045 0 <sup>b</sup>	.562		-.183 0 <sup>b</sup>	.080	+	-.261 0 <sup>b</sup>	.003	**
執着心が強い	.112 0 <sup>b</sup>	.190		.071 0 <sup>b</sup>	.531		-.018 0 <sup>b</sup>	.851	.982
好奇心が旺盛	-.001 0 <sup>b</sup>	.982		.193 0 <sup>b</sup>	.017	*	-.025 0 <sup>b</sup>	.707	.975
飽きっぽい	-.066 0 <sup>b</sup>	.328		-.016 0 <sup>b</sup>	.863		-.084 0 <sup>b</sup>	.252	.920
落ち着きがない	-.069 0 <sup>b</sup>	.325		-.290 0 <sup>b</sup>	.003	**	-.233 0 <sup>b</sup>	.002	**
恥ずかしがり屋	-.065 0 <sup>b</sup>	.297		.000 0 <sup>b</sup>	.995		-.035 0 <sup>b</sup>	.598	.965
甘えん坊	-.027 0 <sup>b</sup>	.632		.093 0 <sup>b</sup>	.206		.168 0 <sup>b</sup>	.005	**
のんびり屋	.031 0 <sup>b</sup>	.665		-.071 0 <sup>b</sup>	.457		.114 0 <sup>b</sup>	.144	1.121
せっかち	-.075 0 <sup>b</sup>	.455		-.147 0 <sup>b</sup>	.290		-.080 0 <sup>b</sup>	.467	.923
その他	.216 0 <sup>b</sup>	.126		.567 0 <sup>b</sup>	.001	***	.168 0 <sup>b</sup>	.272	1.183
わからない	-18.049 0 <sup>b</sup>	.998		-17.761 0 <sup>b</sup>			-17.976 0 <sup>b</sup>		.000
Cox と Snell	.019								
Nagelkerke	.021								
McFadden	.007								

- ・ 「知性×積極」へ +人見知りが激しい 気が弱い 素直/－活発 誰にでも愛想がよい
- ・ 「感性×積極」へ +何事にもマイペース 勝気・負けず嫌い 素直 好奇心が旺盛  
その他/－一人でやりたがる 落ち着きがない
- ・ 「感性×調整」へ +お調子者 素直 甘えん坊 -気が短い 一人でやりたがる  
落ち着きがない